（二通目）

御たより忝く拝読いたしました。武治君のことというお知らせ御尤もと思いました。御世話になりいろいろ御心配をおかけ申しました。豊見が来郵なることになりのことです。新しき年にあげぼの詩を祈っております。

おそくに新しき年にあげぼの詩を祈っております。

こちら御恙なく過ごしております。今度は「明珠」という名前にきまりました（四六版白木表紙）もと旧来の人達にきいてきらかとのこと豊見の詩六篇ばかりです。

木月町二ノ五九〇森事郵方小山正孝宛です。

今日は用件のみ。

こちらも寒さ厳しくなりました。

花のほころびの早からんことを祈っております。